## 名前: 組 年

旧富河中体育館で、 柊平 君美 飯野 斎藤

## 南部かるたで児童交流 町内3小学校が合同授業

困難を感じる「中1ギャップ」 業」をした。 子どもたちは町の や生活の環境変化に適応できず かりの偉人や文化財、伝統行事 校の児童による合同授業 「N授 らカルタ」を使って交流した。 などを題材にした「南部ふるさ N授業は、中学進学時に学習

月正宏さん(70)は「来年度は栄、

町教委教育支援センターの望

解消などを目的に2016年度

授業の内容を検討していきた

童や学校の要望に合わせて合同 睦合小が統合するが、今後も児 いが増えたので、楽しみになっ ったが、何度も交流して知り合 の特産旬の味」など町をテー いので中学生活に少し不安があ 込あいりさんは「同級生が少な をして、 チームで作戦を相談し くにしたかるたの獲得枚数を競

ムをつくり、「たけのこは 、、栄小5人が3人一組のチー

るさと教育」、6年生は合同の 修学旅行を通して交流してい で町について理解を深める「ふ 4年生は英語、5年生はかるた にスタート。3年生は道徳、



かるた大会で交流する児童=南部町福士

見られます から動画を QKII-1

(2025年10月28日付 山梨日日新聞17面)

た」と笑顔を見せた。

•	•
問2	5年生は「かるた」での授業を実施しました。どのような読み礼がありましたか。
問3	N接業は、荷を首的として実施しているのですか。

ながらかるたに臨み、栄小の田

ではいずます。 じょう こうどうじゅぎょう えぬじゅぎょう じょうし かっこうがい こた でまる合同授業「N授業」を実施している学校名を答えてください。

た。児童は対戦前に自己紹介

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します Copyright © 2025 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.